



いぶき 第73号  
 発行者 吉野 公博  
 編集 患者サービス向上委員会  
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号  
 TEL (0877)23-3111  
 FAX (0877)24-1147  
 季刊誌 年4回発行  
<http://www.kagawah.johas.go.jp>

## 第77回 市民公開健康講座 よくわかる 肺がんの最新治療

香川労災病院呼吸器外科部長 吉川 武志



平成31年4月より外科で診療させていただいております吉川武志です。私が専門とする呼吸器外科とは、胸部にあって肺・気管・気管支・縦隔・胸壁など心臓や食道以外の、呼吸器にかかわる疾患の手術治療を担う科です。扱う主な疾患は肺がん、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、気胸などです。このうち手術の対象として最も多いのが肺がんであり、このたびの市民公開健康講座で、肺がんの治療についてお話をさせていただきます。

肺がんは肺に発生する悪性腫瘍ですが、通常肺がんと言えば肺そのものから発生した原発性肺がんを指します。肺がんは早期であれば手術が最も治療の期待できる治療法ですが、進行した状態で発見されることも多く、手術の他に放射線治療や抗がん剤などの薬物治療、さらにこれらを組み合わせ合わせた治療などが選択されます。また痛みや他の苦痛に対する症状緩和を目的とした治療（緩和治療）も重要となります。

治療法は、がんの進行の程度（病期・ステージ）や体の状態、年齢などから患者さんの希望なども含めて検討します。その際に、どのような治療が標準治療なのかということが重要であり、その指針として肺癌診療ガイドラインが作成されています。我が国では2003年に初版が作成され、2011年以降は迅速に対応するために毎年Web上で公開されてきました。

手術の対象となるのは一般に非小細胞肺がんの病期Ⅰ期、Ⅱ期、またⅢA期の一部、小細胞肺がんの限局型Ⅰ、ⅡA期です。標準的な術式は、がんの存在する肺葉の切除とリンパ節郭清です。比較的早期の肺がんに対しては、最近では切開する傷を小さくし、胸腔鏡というビデオカメラで得られた内部の映像をモニター画面で確認しながら行う、胸腔鏡補助下手術が広く行われています。手術に関する最近の話題と言えばロボット支援手術です。皆さんもダヴィンチという名前をご存知かもしれません。ダヴィンチは最先端の手術支援ロボットです。1〜2cmの小さな創より内視鏡カメラとロボットアームを挿入し、高度な内視鏡手術を可能にします。術者は3Dモニター画面を見ながらあたかも術野に手を入れているようにロボットアームを操作して手術を行います。

### 香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に  
 安全で安心のより良い  
 医療と看護を提供します

も、化学療法と免疫チェックポイント阻害剤を併用することが推奨されるようになりつつあり、従来の化学療法に対して上乗せ効果が報告されてきています。また局所進行（Ⅲ期）非小細胞肺癌に対する化学放射線治療後の維持療法に免疫チェックポイント阻害剤を用いることで全生存期間が延長するという結果も報告されました。

治療法はめざましく進歩しており、今回お話ししたことが来年には変わっているかもしれません。そのような中で患者さんは専門とする担当医とよく相談して治療法を選択していく必要があります。

また治療が進歩しているといっても、やはり難治がんであり、予防が重要であることは言うまでもありません。肺がんは喫煙との関連が非常に大きいがんです。タバコを吸わない人にくらべて、吸う人が肺がんになるリスクは男性で4.4

倍、女性で2.8倍と高くなります。また、タバコを吸わない人でも受動喫煙（周囲からのタバコの煙を吸うこと）により肺がんを発生する危険性が高まるこ

## 第76回 市民公開健康講座 家で介護するということー祖母との12年半ー

香川県総合健診協会専務理事 小河 恵朗

本日は、母方の祖母を私一人で見ることになった経験を踏まえ、ある程度までは家でも介護が可能なのか、準備しておくことは何か、介護する者の気持ちはどう変わっていくかなどをお話させていただきます。

祖母は、平成10年4月82歳の時に乳がんがんで切除手術を受け、翌年6月にはトイレで倒れて、脳梗塞の疑いで12日間入院しました。当時、祖父が転倒による大腿骨頸部骨折で別の病院に入院し、8月に亡くなるなど、私としては大変な状況でしたが、どちらかという

とも分かっていません。肺がんを予防するためには、タバコを吸っている人は禁煙し、吸わない人はたばこの煙を避けて生活しましょう。

と他人事のような無関心の時代でした。

平成12年10月（85歳）、私は夜中に呼び出され、その後、仕事場が実家に近いため、夜に出勤し、祖母の隣の部屋で寝て介護するという生活になりました。

その後、睡眠導入剤の過剰摂取で2日間入院、88歳にもなつての親不知炎症で抜歯し1日間入院、白内障手術で2日間入院など様々な出来事がありました。また、真夜中にもう一人の私に帰って来ないと訴えるのでしかたなく探すためにドライブするといった認知症

の症状にも悩まされました。この症状は、甲状腺機能低下症で、実際、甲状腺ホルモンの薬を飲むと症状がなくなりました。治る認知症もあることを知っていただきたいと思います。確かに大変な日々を過ごしましたが、まだしかたなく介護している時代でした。

だ、こだわりが強い状態になり、会話の際はできるだけ目を見て、ひたすらやさしく話をするよう努力しないといけない状況になります。まさにひたすら修行の時代でした。

平成17年1月の元旦（89歳）に、足が動かない、4時間経って痛い訴えし、6時間も経ってから熱が出て、結局、左大腿骨頸部骨折で手術をして1か月入院しました。歳を取ると、骨折してもすぐに痛いと言わない場合もありますので、注意が必要です。この頃から、「つたい歩き」から「ハイハイ」になり、さらに、平成20年（92歳）には、「ハイハイ」から「いぎる」状態になります。まさに歳をとると赤ん坊に戻るとも言え、必ずしも家が車椅子対応でなければならぬわけではなく、普通の家でも生活はできるものです。た

平成22年9月（95歳）に、祖母は高熱を出して、腎盂腎炎の疑いで入院します。3週間で帰宅しますが、完全寝たきり状態となり、すぐに褥瘡、また誤嚥性肺炎と、一進一退の状況になります。褥瘡は一晩で悪くなるもので、開業医の紹介により高松赤十字病院皮膚科で処置し、訪問看護師に毎日来てもらって洗浄等をしてもらい、浸潤療法も行い、一年以上かかりましたが、完治しました。ただ、明日がどうなるか、介護している者としては精神的にかなり厳しい「ゴールの見えない時代」でしたが、訪問看護師をはじめ、多くの者に支えてもらえたと思います。

平成24年12月（97歳）

に、祖母は吐血して、高松赤十字病院へ緊急入院します。結局、3月に別の病院の療養病床へ転院し、様々な管をつけたまま4月14日に死去します。その間、家で看取る方法もあるのではないかと何度も思いましたが、毎日、病院へ通い、介護させてもらえること自体に感謝したいと思うようになった感謝の介護の時代でした。

最後に、入院すると必ず聞かれますので、家族の状況・病歴、過去と現在の病歴、かかりつけ医、服用薬などを記載した書面などは、事前に準備しておいた方がよいと思います。また、どこで最期を迎えたいか、どんな介護・看護を受けたいか、いろいろなことを家族と話すことも大切です。介護は、人生にとって得難い経験だと思います。

### 患者図書室「つなぐライブラリー」内覧会 手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」講演

患者図書室管理責任者 永田 拓也



ロボット「ダ・ヴィンチ」の講演及び操作体験を執り行いました。

2019年6月8日(土)に、新たに設立した患者図書室「つなぐライブラリー」の内覧と中讃地区で初めての導入となる、手術支援口

様々な相談が寄せられる

当院は2006年に、国から「がん診療連携拠点病院」の指定を受けており、専門的ながん治療のほか、月に200件を超える、がんに関する相談に対応しております。

中、病気や今後の治療について「知りたい」という患者さんの気持ちに寄り添い、治療に向き合う一助になればと思い、がん相談支援チームが厳選した治療に係る専門誌を中心に図書室に本を取り揃えました。

また、丸亀市立中央図書館と宇多津にある

「ライブラリーうたづ」の館長様のご配慮により沢山の本を寄贈いただきました。もう一つの特徴として、当院の運営母体である労働



者健康安全機構は、働き方改革が進められている中、病気になっても仕事を続けられる社会を目指す「治療と仕事の両立支援」にいち早く取り組んできました。

そのため、この図書室にも現在、話題となっている「テレワーク」も可能な環境を整備しましたので、是非ご利用頂ければと思います。

更に、診療面においては、最新鋭の医療機器である

手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を中讃地区で初めて導入しました。当日は、当院の藤田治泌尿器科部長がロボット手術の利点等を含めた講演を行いました。ご来院いただいた方々から「医学の進歩に驚きました」「将来の医療に希望を感じながら拝見しました」等のご意見を頂戴しております。今後も、信頼される病院として更なる充実を図っていきたくと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。



連載 ①

# 芸術を育てる懐の大きさ

NHKアメリカ総局長  
ニューズウオッチ9前キャスター

河野 憲治

ニューヨークにはミュージカル劇場やコンサートホールが軒を連ねています。そのうちのひとつで、YPC (「ヤング・ピープルズ・コーラス」の略)の公演に行ってきました。肌の色はさまざま。人種の異なる若い人たちが生き生きと歌い、踊っていました (写真①②)。

全員ニューヨークで暮らすふつうの小中高校生たちですが、歌や踊りはプロ並み。放課後の部活動に参加するように、YPCに集まって練習し、各地で公演しています。去年は、選抜された30人余りが日本に遠征し、1か月間で18の都市を回りました。どこも満席で、日本でも知る人ぞ知る存在となっています。



ステファニー・バーガー氏撮影

YPCのすごさは、歌や踊りのレベルだけではありません。この活動に参加することで、みんな生活態度がよくなり、学校の成績も軒並み向上するというのです。そうしたことも評判を呼び、いまメンバーは総勢2千人。となると、運営するだけではないへんな資金が必要になります。どうやって資金を集めているのか。その舞台裏を見る機会がありました。

コンサートのあと、近くのホテルで支援者によるデイナー (写真③) があり、私も招待されて出席しました。ひと通り来賓の挨拶があったあと、威勢のいい男性が壇上にあがり、ひとこと。「さあ寄付の時間です。みなさんテーブルにあるアイパッドの使い方がわかりますよね。」



コンサートのあと、近くのホテルで支援者によるデイナー (写真③) があり、私も招待されて出席しました。ひと通り来賓の挨拶があったあと、威勢のいい男性が壇上にあがり、ひとこと。「さあ寄付の時間です。みなさんテーブルにあるアイパッドの使い方がわかりますよね。」

コンサートのあと、近くのホテルで支援者によるデイナー (写真③) があり、私も招待されて出席しました。ひと通り来賓の挨拶があったあと、威勢のいい男性が壇上にあがり、ひとこと。「さあ寄付の時間です。みなさんテーブルにあるアイパッドの使い方がわかりますよね。」



### 河野憲治氏プロフィール



河野憲治さんは三豊市出身で京都大学卒業後、NHKに入局。初代テヘラン支局長やワシントン支局長を歴任し、オバマ大統領とホワイトハウスで単独会見を行ったことでも有名です。前ニュースウ

オッチ9のキャスターで、現在はニューヨークでNHKアメリカ総局長として活躍されています。

文：第二外科部長  
國土 泰孝

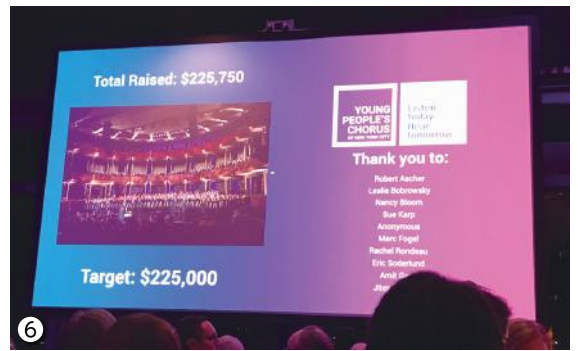
の15分ほどで、2500万円が集まったのでした！アメリカは建国以来、政府や役人を信用せず、キリスト教の精神に基づいて隣人どうし助け合う考え方が

浸透しています。したがって、あまり裕福でない人であっても、自分がよかれと思う活動に少額でも寄付する姿をみることはめずらしくありません。ましてや、

資金のある企業にとつては、税控除の対象となるうえに、社会貢献をPRできるという打算もあって、寄付に積極的になるのです。

もちろん支援の対象となるには、だれもが納得のいく目的のもとに、しっかりと運営され、明らかな成果を上げる必要があります。だれでもというわけではありません。ただ、いちど認められると、心強い支援者がたくさん控えているわけです。

音楽や演劇といった芸術を育てようというアメリカの懐具合のよさ、財布の大きさを改めて見せつけられた気がしました。



### セタコンサート

- 日時 令和元年7月3日(水) 15時～16時
- 会場 香川労災病院 1階ロビー
- 内容 フォークソングの演奏など
- 出演 H A G E & T a k a

予定内容等が変更となる場合があります。当院ホームページを事前にご確認ください。

**お知らせ**  
どなたでも参加できます。多数ご参加下さい。  
(すべて参加費は無料です。)

### がんサロン

- 日時 令和元年8月15日(木) 14時～15時30分
- 会場 香川労災病院 2階情報コーナー
- テーマ 「栄養士さんと話そう」(みんなのサロン)
- 講師 中管理栄養士
- 日時 令和元年9月19日(木) 14時～15時30分
- 会場 香川労災病院 2階情報コーナー
- テーマ 「ストーマサロン」(仲間と交流してみませんか?)
- 講師 本村皮膚排泄ケア認定看護師
- 日時 令和元年10月17日(木) 14時～15時30分
- 会場 香川労災病院 2階情報コーナー
- テーマ 「がんになっても自分らしく暮らすために」
- 講師 がん患者会ネットワーク香川事務局長 藤田純子 氏

**治療と仕事の両立について相談できます！  
両立支援コーディネーターについて**  
医療ソーシャルワーカー 伊原 志乃

当院の医事課内に「両立支援相談窓口」があります。「何と何の両立？」と疑問に思う方もいらっしゃるかもしれませんが、当院のソーシャルワーカーや看護師が両立支援コーディネーターとして、「治療」と「仕事」の両立についてのご相談を承っています。

また、職場復帰の際には、医師の意見をもとに必要な配慮について確認し、患者さんが職場と相談するサポートを行います。必要に応じて、香川県産業保健総合支援センターとも連携し、社会保険労務士より専門的なアドバイスをもらうことも可能です。

また、現在治療中の方でこれから就職をお考えの方に対しても、ハローワーク丸亀と協働して就労支援を行っています。病気と上手に付き合いながらお仕事探しを一緒にしてくれる就職ナビゲーターが、毎週水曜11時～14時、当院に出張相談に来られています。病気と仕事の両立でお悩みの方は、ぜひお気軽に両立支援相談窓口にお声かけください。



えたひとときとなりました。また病棟では、看護師から入院中の患者様にそれぞれの受け持ち看護師からのメッセージカードを添えた記念品が送られました。「看護の心をみんなの心に」をモットーに、参加された皆様が自分自身や家族、患者様の健康を考え、看護の心をわかち合うきっかけづくりとなりました。

近年、治療技術の進歩により、病気になっても仕事を辞めずに働き続けることができるようになってきました。両立支援コーディネーターは、患者さんが適切な治療を受けながら安心して働き続けられるよう、職場の方と病院の橋渡しのお手伝いを行います。職場へ病気や治療の状況などをどのように伝えるかを一緒に考えたり、傷病手当など利用できる制度を確認した

5月12日は「看護の日」、その日を含む日曜日から土曜日までが「看護週間」です。看護の心、ケアの心、助け合いの心は今後の社会を支えていくために大切です。「看護の日」はこうした心の普及のため、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定されました。当院でも、毎年看護週間にイベントを行っており、今年5月16日に開催しました。

外来では、看護師を中心に医師・薬剤師・栄養士・ソーシャルワーカーなど各医療職種による健康相談や骨密度測定や血管年齢測定結果をもとに、高血圧・骨粗鬆予防の健康相談や栄養相談に訪れる方も多く、生活習慣を振り返り、健康について考えるよい機会にしていただけたようです。

毎年このイベントを楽しみに来院される方もおられ、看護師も地域の方々とお話をさせていただき、皆さまの笑顔から元気をもら

これからも、地域の皆様に愛される病院になれるよう、このようなイベントを続けていきたいと思えます。秋にはオープンホスピタルがあります。ぜひご参加ください。

**看護の日**

西3病棟部長補佐 澤田 裕子

5月12日は「看護の日」、その日を含む日曜日から土曜日までが「看護週間」です。看護の心、ケアの心、助け合いの心は今後の社会を支えていくために大切です。「看護の日」はこうした心の普及のため、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定されました。

毎年このイベントを楽しみに来院される方もおられ、看護師も地域の方々とお話をさせていただき、皆さまの笑顔から元気をもら

これからも、地域の皆様に愛される病院になれるよう、このようなイベントを続けていきたいと思えます。秋にはオープンホスピタルがあります。ぜひご参加ください。



# 肝臓がんの内服抗癌剤(レンビマ)について

がん化学療法看護認定看護師 坂本 路代

当院では、肝臓病の現状や最新の治療法、日常生活に注意すること等、患者さんに情報提供し生活のサポートをしていくことを目的として、多職種で肝臓病教室チームを結成し活動しています。

今回は肝臓がんの内服抗癌剤治療についてお話したいと思います。レンバチニブ(レンビマ)の内服は、肝臓の機能・がんの大きさや個数、がんの拡がりなどの要因で手術が治療の選択肢とならない方が対象となります。「分子標的治療薬」と言って、がん細胞だけをピンポイントで狙い撃ち、がんの増殖を抑える薬です。治療薬は数種類ありますが、2018年に保健承認されたからは、内服治療の第1選択薬となっており、1日1回の服用を続けます。

主な副作用は、掌・足の裏の皮膚が赤くなって、ピリピリ痛みがでる、血圧が上がる、下痢、声がかすれる等です。治療を進めていくうえで大事なことは

## 1. 飲み忘れないこと

## 2. 自分で症状の観察や、予防ができること

です。掌、足裏の皮膚の症状は体圧がかかる部位に出やすいことが解っています。そのため、治療が始まる前に、掌、足の裏のともとの皮膚の状況を確認します。胼胝(たこ)、鶏眼(魚の目)がある場合は、状況に応じて先にその治療を行います。そして皮膚の保護をするために、軟膏のつけ方などをお伝えし、習慣付けとなるようにお手伝いをします。

同じく、血圧のセルフチェックも、いつもの生活の中で習慣化出来るよう一緒に

に測定する時間など決めていきます。抗がん剤治療には、どうしても何かしらの副作用はついてきます。治療される方が

## 新任医師紹介



整形外科副部長 宇川 諒



第二リハビリテーション科部長 高畑 智宏

4月より赴任して参りました宇川諒と申します。岡山県出身で、平成21年徳島大学卒、岡山済生会総合病

の日常生活が送れるよう入院、通院を通してチームでお手伝いをしていきます。副作用や治療中の気持ちの辛さについて電話相談での対応もしています。お困りの際は診療科にご連絡ください。

赴任して約2か月経ちますが、多くの方に助けて頂きながら日々診療をさせて頂いております。丸亀での生活は家族も気に入ってお

り、休日に出かけるのを皆楽しみにしています。4歳の長女の今のお気に入りにはゴールドタワーで、どこに行きたいか尋ねてもゴールドタワーとしか答えません。今後新たなお出かけスポットを開拓していきたいと考えておりますので、オススメがあれば是非ご教授頂ければ幸いです。



内科医師 中林 良太

4月から当院内科に配属となりました中林良太と申します。専門は消化器で、主には胃内視鏡や大腸内視鏡、胆膵内視鏡といった検査・処置を行っています。

まれ育った香川の医療に携わりたい、と思いその後も県内の病院で医療に従事して参りました。

私の出身はさぬき市なので、当院に通院されている患者様からするとあまり馴染みのない東の方、という印象かもしれませんが、四国八十八ヶ所の八十八番札所「大窪寺」があったり、イルカと触れ合える「日本ドルフィンセンター」があったりと、意外と楽しいところですよ。私たち消化器内科の治療でうまくお腹の症状・病気がコントロールで

できれば、一度行ってみたい。如何でしょうか。

地域の患者様の楽しい生活をサポートできるように医療に努めて参りますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



脳神経外科医師  
井本 良二



麻酔科医師  
角森 雅樹

おり、毎日眺めて新芽を発見しては大喜びしております。至らぬ点が多々あるかと存じますが、精一杯頑張っておりますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。

編集だより

医療ソーシャルワーカー

梶原 円

広報誌「いぶき」を手にとっていたいただきありがとうございます。

平成から令和へと元号も変わり、お祝いムードも一段落ついたと思えば、今年もはや半年が過ぎ去り、時の流れの速さを感じております。この号が発行される頃には、梅雨も明け、本格的な猛暑が近づいていると思いが、熱中症や夏バテにならないよう気をつけてお過ごしください。

令和でも引き続きご愛読をお願いいたしますと共に、ご意見・ご要望をお待ちしております。



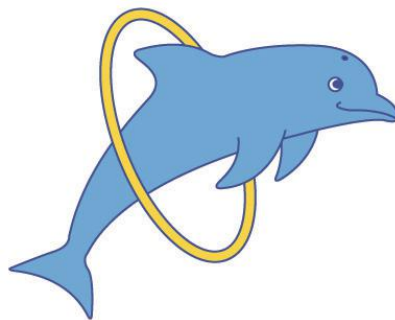
四季の植物

ハリエンジュ(ニセアカシア)

バラ科・サクラ属

東4病棟看護師・高橋希巳江

20~25mの落葉高木、5月上旬に強い芳香のある白い蝶形の花を、10~15cm程の房状に大量に咲かせます。日本の養蜂で生産されるはちみつの4割はアカシアハチミツと言われ、花言葉は【頼られる人・優雅・親睦】です。



平成31年4月より着任しました脳神経外科の井本良二と申します。甚だ恐縮ではありますが、私の自己紹介をさせていただきます。

私は平成28年に滋賀医科大学医学部を卒業後、岡山大学病院にて2年間の初期臨床研修を経て、昨年は同大学病院脳神経外科で後期レジデントとして勤務しておりました。血管、脊椎、脳腫瘍、てんかんなどの各領域において大学病院ならではの特殊な症例、難症例について勉強させていただきました。

当院におきましても一つ一つの症例を通じて自己研鑽に励みたいと考えております。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

平成31年4月より香川労災病院麻酔科に赴任いたしました角森雅樹と申します。広島大学を卒業後、神戸赤十字病院で初期研修を終え、昨年1年間は岡山大学病院で研鑽を積んでおりました。手術前、患者様に麻酔の説明をしていると、麻酔に対して漠然とした不安をお持ちの方が多く感じます。他科と比べると患者様と接する機会が少ない科ではございますが、その分不安に丁寧寄り添いたいと考えております。

趣味は観葉植物を集めて育てることです。現在家には植物が19鉢あり、週末にそれらをベランダに並べて水やりすることが一番のストレス解消法となっております。特に最近はお塊根植物というジャンルにはまって

お願ひ申し上げます。